

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区の避難指示が解除されました。さらに2022年6月には下野上地区など町内の一部で避難指示が解除され、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp



こんにちは!! みなさん、大熊町役場の敷地内に「希望の灯り」があるのをご存知ですか? 東日本大震災から10年経った2021年3月、阪神・淡路大震災の被災地神戸から分灯されたものです。

大熊で希望の祈り



CO₂排出を抑えるゼロカーボン施策を背景に、大熊町の灯りは電気[!]になりました。日中は消えていますが、夜間は暖色の「火」が点灯します。隣には、東日本大震災10年に際して町民に募集したメッセージが刻まれています。読んでみてくださいね。



しばらく前になりますが、阪神・淡路大震災から28年となった今年1月17日午前5時46分、町民有志でこの灯りの前に集まり、黙とうを捧げました。昨年に続き2回目の灯り前での黙とうです。ろうそくで「1・17」の文字をつくりませんが、この時期の大川原は強風……。今年もつけては消える… 竹灯籠の意味を思い知ります…。

1.17に灯りで共に祈る輪が広がるといいな…

県外出身の私は、大熊町に来てから、過去の災害や他地域の被災に対する関心が強くなりました。今年も3月がやってきました。大熊を知り、防災を考え、平穏を祈る月にしたと思います。



阪神へ向けて祈る。

1/14
開催

クママポレ KUMA PAW PREで

みなさん、大野病院の駐車場内に設置されている「KUMA・PRE」をご存じですか？町のにぎわい創出や情報発信などを目的とした場所であり、ここでコミュニティ活動やさまざまなイベントが行われているんです！
以前開催されたものづくりワークショップを紹介します

ワークショップ



おしゃれな雑貨屋さんのような空間
どのコーナーにもぎわってます！

コーヒーの良い
香りが室内を
包みます！



アクセサリづくりやキャンドルづくり、焼き菓子販売などさまざまなコーナーがありました！
♪女性が多いかなと思いきや、男性やお子さんも遊びに来ていました！
「どこから来たんですか？」

次回のイベントは3月に行われるそうです！
どんな催しなのか楽しみ！みなさんもぜひ遊びに来てください！



佐藤

私もハンドメイドに挑戦



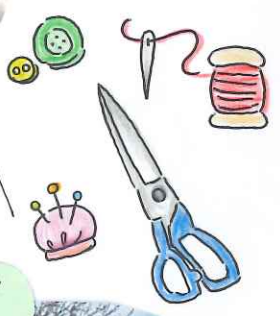
穴を空けて金具で留めて...

レザ生地にもノリを塗って...

できあがり



カップスリーブの完成！
自分の名前を刻印してもらいました♡



気軽にお越しください！

